

### 第3回地域産業支援プログラム表彰 経済産業大臣賞

つやま新産業創出機構

つやま新産業創出機構が、第3回地域産業支援プログラム表彰経済産業大臣賞を受賞しました。



ステンレス加工業の共同受注グループの立ち上げの支援や、地域の高等専門学校や関係機関などと連携した技術の育成、新技術・新商品の開発の取り組みなどが持続的な雇用創出などにつながっていることが評価されました。

平成22年度から機構のアドバイザーとして関わっている小林さんは「平成8年からこれまで積み重ねてきた取り組みが評価されました。これから設置予定の産業支援センターへつなげていきたいです。」と語っていました。

### 「つやまショウガドレッシング」試食販売

6月28日 マルイ高野店（高野山西）

地元農産物で産業振興を進める「つやまFネット」が開発した、つやまショウガドレッシングを津山商業高校の生徒などが買い物客に試食を勧めました。試食をした人からは「あっさりしているので、夏にも合いそう」「ショウガは苦手だけど、これはおいしく食べられました」などの感想が聞かれました。



おいしく食べられました」などの感想が聞かれました。



←つやまショウガドレッシング

### 七夕会

7月7日 久米保育所（南方中）

園児たちは、「えがきれいになれますように」「いちごがいっぱい食べたい」など、思い思いの願い事を短冊にしたためて、笹に結んでいました。

また、先生たちによるおりひめとひこぼしの劇が行われ、子どもたちは楽しそうに劇に見入っていました。



### 作って遊ぶの楽しいな

津山市子どもまつり

7月21日、津山市地域交流センター（アルネ・津山4階）で、津山市子どもまつりが開催され、約1500人が来場しました。

子どもたちは、木やプラスチック版に絵を描いてキーホルダーを作ったり、ぬり絵やカプラ積みをしたりして楽しそうに遊んでいました。また、イベントショーなどもあり、会場を沸かせていました。

家族で来場した野上由樹さん（東一宮）は「普段、家ではやらない遊びができて、子どもたちはとても喜んで遊んでいます」と話してくれました。

### らくらく！スロージョギング講習会

6月29日 グラスハウス（大田）

ウォーキングよりもエネルギーの消費量が多いスロージョギング。参加者は、走る姿勢やペースなどの講習を受けた後、木々の緑がまぶしく、すがすがしい風が吹くグリーン



ヒルズ内の1.8kmのコースを約18分かけて、会話をしながらゆっくりと走り、汗を流しました。

### 第64回社会を明るくする運動啓発活動

7月1日～4日 市役所1階市民ロビー

犯罪や非行を防止し、罪を犯した人の立ち直りを支える地域をつくらうとする運動。津山地区保護司会のメンバーなどが、黄色い羽根やパンフレット、うちわなどを来庁者に配布して、啓発活動を行いました。



黄色い羽根

## 実物から伝わるモノ・がたり

津山洋学資料館夏季企画展「資料・モノ・がたり」

津山洋学資料館（西新町）では、津山洋学資料館夏季企画展「資料・モノ・がたり」を9月28日まで開催しています。



7月8日には、広野小学校の6年生が見学に訪れて、興味深そうに展示資料を見ていました。

↑浮世絵や明治時代の目葉の瓶に見入る広野小学校の児童



→職員から展示資料の浮世絵や街道図の説明を受ける来館者



↑鍛形恵齋が描いた浮世絵「小鳥と蜘蛛」



←葛飾北斎が描いた浮世絵「芍薬 カナアリ」



### “んみゃ〜ち”宮古島産地ビール

第17回全日本地ビールフェスタ in 津山

7月12日～8月9日の土曜日に、ソシオー番街とアルネ・津山東広場で、第17回全日本地ビールフェスタが開催されました。

今年は、宮古島市との姉妹都市縁組50周年を記念して、宮古島産地ビールやマンゴーのデザートも販売され、来場者の人気を集めていました。

毎年参加しているという竹内豊子さん（山下）は「顔なじみにも会えるので、毎年楽しみにしています。今年は、宮古島のデザートも食べられておいしかったです。」と話してくれました。

※「んみゃ〜ち」とは、宮古島の方言で「ようこそ」の意味です。

### キャンプを楽しむ準備できた

2014つやま子ども野外塾

7月5日、中央公民館（大谷）で、小学生を対象に2014つやま子ども野外塾が開催されました。

参加した56人は、8月8日～10日に行うキャンプに向けて、美作大学の学生からテントの設営と撤収の方法を教わりました。

講習後の実習では、5、6人ごとの班に分かれて、ポールの組み立てやシート張り、ペグ打ちなどの作業をみんなで協力して行いました。

本番のキャンプでもうまく立てられるといいですね。

